記 者 発 表 資 料

がんばろう！東北

平成３０年　４月　９日
北上川下流河川事務所

約３４０キロを徒歩で点検します

東北地方太平洋沖地震から7年が経過し、復旧事業の展開により、一定の堤防機能は確保されておりますが、これからの梅雨時期の大雨による洪水に備え、河川管理施設の監視強化が重要となっております。
そのため、当事務所が管理する5河川、延長約340kmの堤防を徒歩による目視点検します。
昨年度に引き続き防災エキスパートに参加いただく予定です。

国土交通省北上川下流河川事務所が管理する河川は、北上川（宮城県内）、旧北上川、江合川、鳴瀬川、吉田川の５河川、管理総延長は 212.7km となっています。

■実施期間（予定）
実施期間は、４月１０日（火）から５月中旬での予定ですが、気象状況等から期間を変更する場合があります。
飯野川出張所管内（北上川・旧北上川）：４月１６日(月)～５月上旬
米谷出張所管内（北上川）：４月１７日(火)～５月上旬
涌谷出張所管内（旧北上川・江合川）４月１１日（水）～５月中旬
大崎出張所管内（江合川・鳴瀬川）４月１７日（火）～５月上旬
鹿島台出張所管内（鳴瀬川・吉田川）**４月１３日（金）**～４月下旬
鳴瀬出張所管内（鳴瀬川・吉田川）４月１０日（火）～５月上旬

■取材可能日（別紙参照）
４月１３日（金）９時３０分までに吉田川左岸 17.2k 付近（大郷大橋付近：別紙参照）へお集まり下さい。
区間：吉田川左岸 17.2k（大郷大橋左岸下流側）～鳴瀬川右岸 14.2k 付近（木間塚大橋右岸下流側）（別紙参照）

■実施期間及びイメージ（別紙参照）
職員２～３人と維持業者２人の４人１組で約１０ｋｍを徒歩で目視により堤防を点検します。

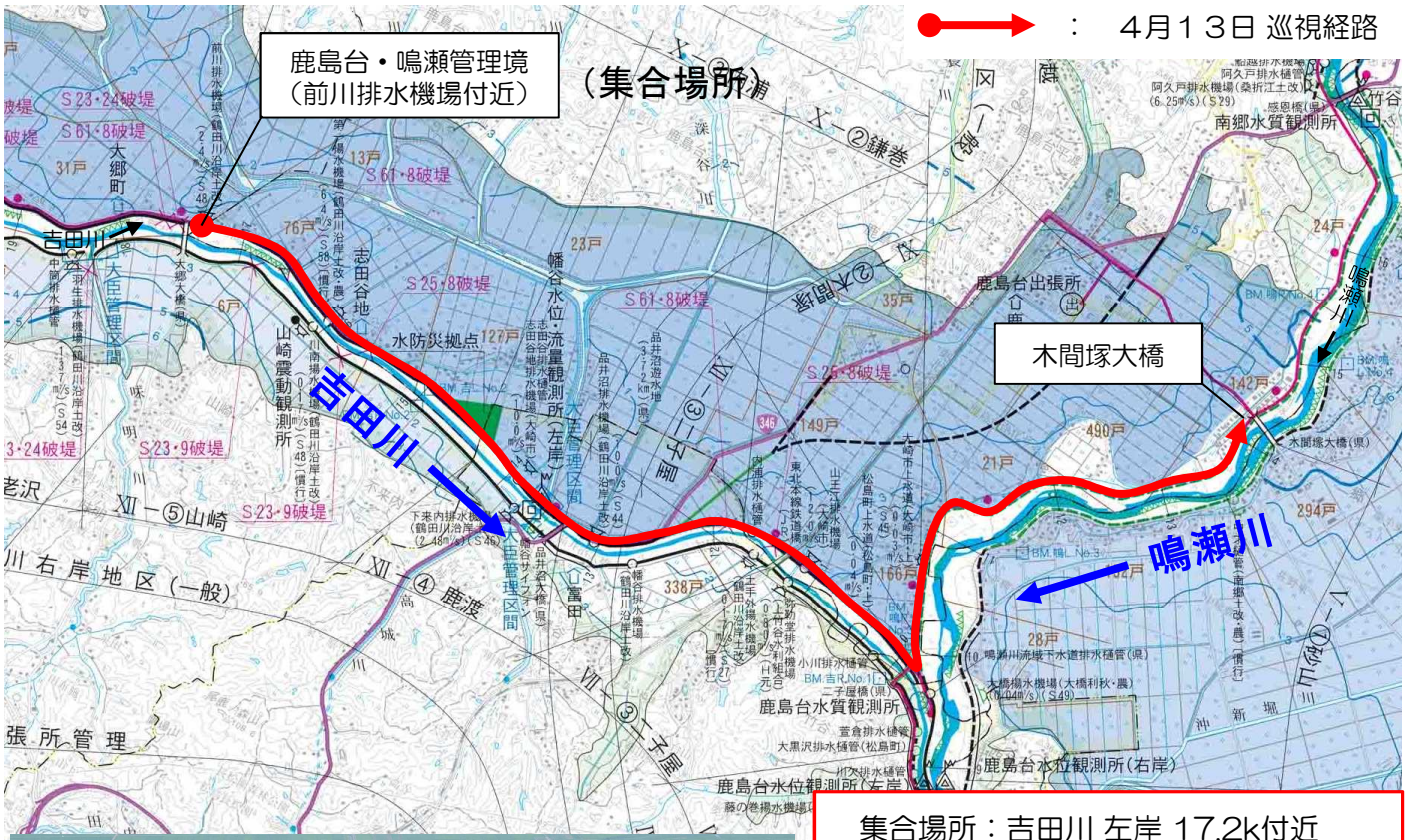
■参加予定人数
延べ１７０人（職員１０２人、業者６８人の予定）
他、防災エキスパートが参加予定
※防災エキスパートとは・・・
防災の技術や知識や経験を有する方々の呼称です。
災害時に公共土木施設、地すべり等の被災状況把握や地域の災害対策活動にボランティアで参加しています。
その方々が、より迅速かつ効果的な復旧活動を実施できるように、「防災エキスパート制度」が平成８年度に創設されました。

北上川下流河川事務所記者発表についてはホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス【http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu//】

※発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ

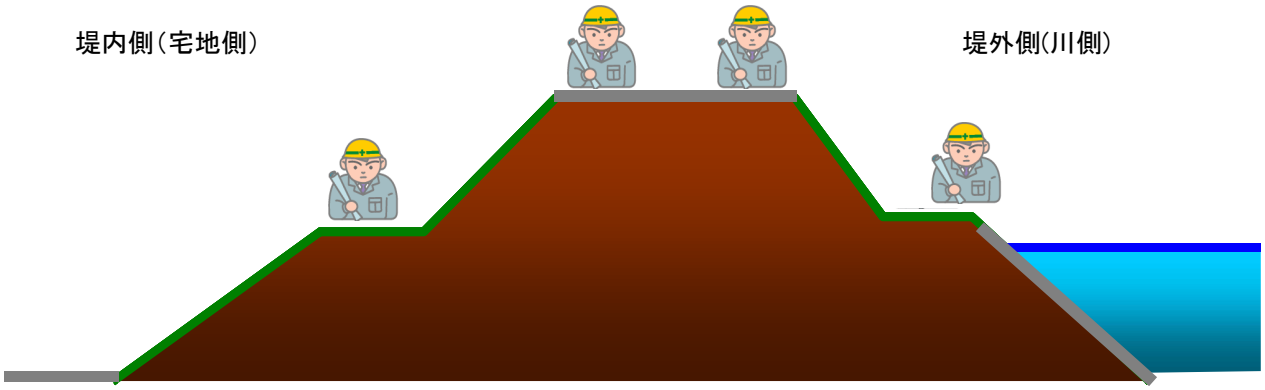
国土交通省北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼８０
電話　０２２５－９５－０１９４（代表）
技術副所長　外山久典（とやまひさのり）　（内線２０５）
管理課長　小田島栄治（おだしまえいじ）　（内線３３１）

別　紙



集合場所：吉田川 左岸 17.2k付近
（前川排水機場付近・堤防天端）
開始時間：９時３０分

徒歩点検のイメージ



参考

今回実施する徒歩点検などの『河川の巡視・点検』は、
事務所ホームページでご覧になれます。
ホームページアドレス
【 http://www.thr.mlit.go.jp/Bumon/J74201/homepage/construction/mantenance/ 】

河川の計画・工事・管理

- 東日本大震災への対応
- 河川工事
- 河川計画
- 河川管理
  - 河川の巡視・点検
  - 河川維持管理
  - 不法投棄
  - 重要水防箇所
  - 刈草提供
  - 水質事故防止の取り組み
- 砂防工事

河川の巡視・点検

河川施設の巡視や点検は、『河川砂防技術基準維持管理編（河川編）』によって、方法や項目、時期や頻度などについて定められています。

※虫眼鏡アイコンをクリックすると、巡視や点検の説明が見れます。